



平野支援だより No.3

令和5年6月28日
大阪府立平野支援学校長

梅雨真ただ中で、毎日蒸し暑いですね。寝苦しい季節になりましたが、睡眠の確保とこまめな水分補給で、体調管理に努めたいと思っております。

さて、先日の授業参観には多くの保護者のみなさまにご来校いただき、誠にありがとうございました。また、授業アンケートへのご回答もありがとうございます。いただいた評価やご意見を、授業改善に活かしてまいります所存です。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

プール学習、はじまりました

不安定な天気ですが気温・水温が基準に達する日もあり、今のところ各学部ともプール学習を1回以上、実施できています。感染症に配慮しながらもコロナ禍以前のスタイルで入水できるようになり、子どもたちが心から楽しんでいる様子を見ることができます。お天気に恵まれて、一日でもたくさん入水できるようにと願っています。



第1回 学校運営協議会について(報告)

前号でお伝えしましたとおり、6月7日(水)第1回学校運営協議会を本校にて開催しました。

まず始めに、各学部の状況を部主事が報告しました。その後、学校経営計画に沿った取り組み状況を各担当が報告し、委員のみなさまから意見や助言をいただきました。

様々なご意見等をいただいたのですが、その中でも「昨年度に高等部祭を開催して、今年度も継続するのはとても喜ばしい」「学校生活はかけがえのないものなので、より充実させてほしい」とのメッセージをいただきました。自立活動の指導に関しては、「どの先生が指導しても、同じことができるようなシステムにしてほしい。」と要望されました。本校の課題として受け止め、改善に努めていきたいと思っております。

また、この日にレストハウスで実施していた高等部の音楽の授業(音楽療法の手法を導入した授業)を見学され、生徒たちが音楽を通してコミュニケーションしている現状を見ていただきました。レストハウスは「コンサートホールのように音の響きが良い」との感想をいただき、音楽療法をよくご存知の委員からは「体がほぐれて、可動域も広がる良い取り組みだ」と評価されました。

「キキクル」について(情報提供)

大雨や台風の影響が心配な季節になりました。6月2日(金)の大雨では、八尾市の避難指示のアラームが何度も鳴り、子どもたちが下校するまで気を抜けなかったのを思い出します。

先日、本校の防災にご協力いただいている防災士の田原さんより「大雨の進捗などはキキクルでチェックしたらいいですよ」と教えていただきました。すでにご存知の方がいらっしゃると思いますが、キキクルとは気象庁が出している「土砂災害、浸水害、洪水災害から人命を守るための危険度分布の情報」で、同庁のホームページにあります。気候変動の影響が大きくなってきている昨今、正確な情報を迅速に受け取って対応していきたい、と考えています。